

職能科通信 19号

2013年3月発行

職能科通信

検索

〒243-0121
神奈川県厚木市七沢 516
神奈川リハビリテーション病院
職能科
TEL&FAX 046-249-2575

高次脳機能障害セミナー -実務編-

平成25年2月2日(土)、厚木市ヤングコミュニティーセンターにおいて開催された「高次脳機能障害セミナー-実務編」について報告します。定員50名のところ80名の方が参加され、作業療法士、看護師、ケアマネージャ、ソーシャルワーカー、医療ソーシャルワーカーの方々が多く参加されていました。そのため、医学的リハから就労に至るプロセスの前半部分に重点をおき、10時から17時まで、リハビリテーション科(医師)、心理科、理学療法科、作業療法科、職能科、医療福祉総合相談室の各担当者により講義を行いました。職能科は「高次脳機能障がい者に対する就労支援」の講義を伊藤が担当しました。



写真1 実務編

受講者のアンケートには福祉への流れについての要望もありましたので、次回の課題にしたいと思います。(伊藤 豊)

高次脳機能障害セミナー -就労支援編-

平成25年2月23日(土)、神奈川労働プラザで、「高次脳機能障害セミナー -就労支援編-」が開催されました。今年度も、神奈川県内の連携している就労支援機関と協同して実施することができました。今回は、名古屋市総合リハビリテーションセンターの加藤朗氏をお招きし、名古屋リハでの高次脳機能障がい者への就労支援の取組みについて、講演頂きました。セミナー参加者からは、「他県での取組みについて知ることができて良かった」との声を多数頂き、大変好評でした。今後もこのような企画を検討していきたいと考えています。今回の協力機関と講師は次の方々でした。



写真2 就労支援編

名古屋市総合リハビリテーションセンター 加藤 朗氏

神奈川障害者就労相談センター 中村 一男氏、神奈川障害者職業センター 山崎 さやか氏

障害者支援センターぼけっと 渡辺 直人氏、県央地域就労援助センターぼむ 柳川 圭介氏

NPO 法人脳外傷友の会ナナ 浜崎 正廣氏

当リハセンター講師は、リハ医 青木重陽、高次脳機能障害支援室 瀧澤学 中澤若菜、

職能科 泉忠彦 小林國明でした。(小林 國明)

重度身体障がい者への在宅雇用支援報告会

昨秋就職されたＹさんの支援報告会を、2月12日(火)神奈川労働局において、神奈川労働局、神奈川障害者職業能力開発校、当職能科が共催して開催しました。参加者は県内のハローワーク、就労支援機関、神奈川県を担当部署など約50名でした。

内容は、阿部職業対策課長の挨拶で始まり、吉岡地方障害者雇用担当官より神奈川県の障害者雇用状況と在宅雇用推進を報告していただきました。

Ｙさんより、受傷からのリハビリ、求職活動への取り組みの報告があり、さらに1日の生活と在宅勤務の状況をDVDで紹介していただきました。次に、Ｙさんへの在宅雇用支援で関わった当職能科、富士通エフ・オー・エム(株)、NPO障がい者就業・雇用支援センター、就労移行支援事業所Do will、管轄ハローワーク統括職業指導官より、支援状況の報告をしていただきました。そして、これからの重度身体障がい者の在宅雇用支援に向けて、対象者の発掘、在宅でのIT訓練、就労支援機関の育成と連携、企業への啓蒙・啓発、求人開拓や在宅勤務を導入する企業への支援などの課題を共有しました。閉会では、神奈川障害者職業能力開発校澤田校長より報告会のまとめをしていただきました。

初めての試みでしたが、神奈川労働局、神奈川障害者職業能力開発校のご協力により、多くの関係諸機関に参加していただきました。参加者の皆さまからも、参考になったと好評をいただきました。今後は、課題の改善に向けて、関係諸機関からのご協力と連携をさせて頂き、具体的な取り組みをしてまいりたいと思います。(松元 健)



写真3 Yさんの報告



写真4 支援報告会

平成24年度就労支援の実績

職場内リハビリテーション実施人数	
2013年1・2月の人数	9名
2012年4月からの累計人数	14名

就職・復職者の人数		
2013年1・2月の 就職・復職者	新規就労	3名
	復職	6名
2012年4月からの累計	新規就労	18名
	復職	25名